



鳥取県東部中小企業青年中央会

おおぞら OZORA

- 発行人 西根 伸吾 (平成21年度・会長)
- 編集責任者 茶谷 友士 (資産形成委員会委員長)
- 編集委員会 資産形成委員会

- 綱領 一、われわれは自己の研鑽につとめ、英知を養う。
- 二、われわれは社会に奉仕し、お互いの友愛を深める。
- 三、われわれは団結して中小企業の発展を図る。

URL:www.tsc21.gr.jp E-mail:tsc@tsc21.gr.jp



会長あいさつ

第35期会長という大役を務めさせて頂きまして、本当に充実した1年を過ごすことができました。初月が35周年記念祝賀会から始まり、ご来賓の皆様、OBの方々のご挨拶は、今まで味わったことの無い緊張で、何をしゃべったのか、ほとんど覚えていないくらいでした。青年中央会を生み出し、発展させ、現在まで継承してきて下さった多くの諸先輩方の歴史と、それを汚してはならないという、目に見えない重圧を日々感じながら、全力で頑張りました。

●会長 西根 伸吾

思い起こせば12年前、社員が10名程度の会社で、26歳という若さで入会させて頂き、右も左も分からない中、ただ単に一生懸命すべての行事に参加し、皆勤賞をもらいました。

裸一貫だった私は、中央会活動を通して、接して下さった先輩方の姿に憧れ、いつか私もこの人の様になりたい、という目標を見つけることができました。今の私があるのは本当に中央会のお陰であると断言致します。

現在の中央会の会員は入会して間もない人が多くなっていますが、皆さんが思っている以上に、この会の存在価値の大きさに早く気づいてほしいと思います。入会当時は、私が会長になれるとは、夢にも思っていませんでした。中央会はすべての人にチャンスを与えてくれる素晴らしい会だと思えます。

今年度はビジネスに特化した会を全面的にアピールしてきましたが、毎月の例会は、平均出席率約80パーセントと多くの会員の皆様のご協力を頂きました。また会員数も100名体制を維持し、中部・西部との親睦を積極的に深められた1年だったと思えます。

私はあと7年在籍期間がありますが、この貴重な経験を生かし、後輩の皆さんに恩返ししたい思いで、いっぱいです。ありがとうございました。

青年中央会は永遠に不滅です。



第9回 フラワーフェスティバル in 湖山池



2月例会

2月臨時総会 手作り例会

未来創造委員会 委員長 井崎 行博

平成22年2月18日(木) ホテルニューオータニ鳥取にて臨時総会が開催されました。

第1号議案 次年度会長承認の件 鳥越 宣孝氏が承認されました。

第2号議案 次年度県会長東部推薦の承認の件 西根 伸吾氏が承認されました。

2月手作り例会

2月手作り例会はパネル・ディスカッション方式で開催しました。

パネリストとして、参議院議員 田村 耕太郎氏・東部青年中央会第30期会長 岡本 安量氏・東部青年中央会第34期会長 平井 義一氏・東部青年中央会第35期会長 西根 伸吾氏、以上4名のパネラーと、コーディネイターとしまして未来創造委員会より安養寺会員をお願いしてパネル・ディスカッションしました。

開催に向けて安養寺会員と私で、事前に4名のパネラーを訪問させて頂きインタビューして例会に挑みました。パネリストにインタビューしている時も色々勉強になる会話が多数あり楽しい時間を過ごさせて頂きました。

内容ですが未来創造委員会は人材育成の勉強をしていますので、例会でも人材育成をテーマにしまして「人・そだて！」の観点から、六つのお題でディスカッションして頂きました。

4名のパネラーがそれぞれの考え・思いを伝えて頂き4倍の勉強が出来ました。個性の強い4名を取りまとめた、安養寺会員 さすが、感謝しています。

終わってみれば、評判も良く嬉しく思いました。パネリストの皆さま有難う御座いました。委員会の皆さんもお疲れ様でした。そして、ありがとう。



3月例会

35周年特別記念講演会を終えて

夢・実現委員会 委員長 田中 克治

平成22年3月16日(金) とりぎん文化会館 小ホール

株式会社 エースインターナショナル 代表取締役会長 宮尾 俊介氏をお招きし人を動かすをテーマにご講演頂きました。

この講演会の内容を意義のあるものにする為の議論を重ねて参りました。そして、講演会当日、不安と葛藤しながら講師をお迎えしました。その不安もつかの間。みるみる人が集まり、目標動員数450名という快挙を成し遂げる事が出来ました。

なぜなら、中央会メンバー一人一人が自らの役目を全うし成し得た結



果であり、それだけみなさんがこの講演会の意味を理解し、協力して頂いたからだと思います。本年度のテーマ、「経営力を磨け」 サブテーマ、「人を動かす人になろう」に基づき講演を頂きましたが、まさに中央会メンバー皆さんが、人を動かす人になれたのではないのでしょうか。

また、この35周年特別記念講演会での経験が今後の目標になり、夢になる事で、本年度の委員会の意味があったのではないのでしょうか。最後になりましたが、東部青年中央会メンバー皆さんに感謝の気持ちで一杯です。そして、夢・実現委員会メンバーの皆さん本当にありがとうございました。今年一年大変良い経験をさせていただいた東部青年中央会に感謝します。

夢をありがとう。



5月例会

「平成21年度 東部青年中央会活動報告会」

資産形成委員会 委員長 茶谷 友士



今年度の委員会・実行委員会の活動を発表する活動報告会が今年も行われました。会長報告のあと6委員会と親子・サポート・フラワーの実行委員会の委員長がパワーポイントを用いて報告をしました。

それぞれの委員会が1年間何をやってきたかを知ると共に、その委員長、委員会の特色が出た内容だったと思います。この一年間で人を動かせる人に一歩でも近づけたのではないのでしょうか。

2時間に亘る報告会でしたが、最後の最後まで、皆さん真剣に発表を聞いていました。今年度、委員会に対する姿勢の表れではないのでしょうか。勉強するときはほとんど勉強し、遊ぶ時はおもいっきり遊ぶ。そんな一年間だったと振り返ります。

リハーサルから当日運営までご協力して下さいました委員会の皆さん。そして各委員長、会員の皆さん、本当にありがとうございました。

鳥取県青年中央会 視察研修事業 in 関西

県出向理事 森原 義博

平成22年4月23日（金）～24日（土）の2日間にわたり、総勢29名の参加のもと平成21年度、鳥取県中小企業青年中央会の視察研修事業が開催されました。

視察研修先は、株式会社椿本チエイン京田辺工場であります。京田辺工場は、豊かな自然に囲まれた中にあり環境に配慮した近代的な最先端工場でありました。創業90年という歴史ある椿本チエインでは、培われてきた優秀な技能のDNAを若い世代へと受け継いでいくために「加工道場」を開設して次代への技能の伝承にも力を入れられています。国内では75%、世界で37%のシェアを誇る〈つばき〉のタイミングチェーン。またビジネスを強力にリアルタイムでサポートできるような国内外に28の生産拠点とグループ会社35社のネットワーク体制にもスケールの大きさを感じた。1日目の懇親会では東中西の29名で交流ができ絆が深まったと思います。2日目には活発な関西の市場に触れることができ商売のあり方等、参考にすることができた。更に帰りのバスの中では1日目2日目を振り返りながら意見交換し、更なる親睦が深められたと強く感じました。

ご参加いただきました会員の皆様、本当にありがとうございました。



平成21年度 東部青年中央会会長杯

副会長 鳥越 宣孝

5月16日快晴のもと会長杯コンペが開催されました。幹事の私もゴルフ場入りを前泊させていただいたのも功を奏したのかもしれません。

現役31名 OB6名 中部2名 西部7名 来賓2名
総勢48名の多数参加ありがとうございました。組み合わせ等の段取りは大変でしたが、世話人の井崎会員、松島祐一会員の力で無事大成功だったと思います。協賛いただいた皆様にも大変感謝しております。この勢いを繋げて今後とも盛り上げていきたいと思ひます。



平成21年度 鳥取県中小企業青年中央会 親睦事業 ソフトボール大会

県出向理事 森原 義博

平成22年5月30日（日）東伯郡湯梨浜町ハワイ夢広場にて、平成21年度、鳥取県中小企業青年中央会の親睦事業が開催されました。東・中・西部で総勢82名の会員さんにご参加いただきました。県全体が一つになったことで更なる親睦を深めることができました。東部からは3チームがエントリーして、準優勝（東部A）3位（東部B）7位（東部C）と、この様な結果でありました。東部の皆さん本当にお疲れ様でございました。懇親会および表彰式の場でも総勢57名ということで大いに盛り上がりました。本当に皆さんお疲れ様でした!!



東部C



東部B



東部A

Information

新入会員紹介

3月 植田 英樹 氏 (資産形成委員会)

4月 坂元 千秋 氏 (未来創造委員会)

5月 矢倉 浩之 氏 (経営強化委員会)

5月 亀木 理加 氏 (資産形成委員会)

5月 谷口 浩章 氏 (経営強化委員会)

結婚祝い 用品 友吾 会員

大塩 憲司 会員



第9回 フラワーフェスティバルを終えて

第9回フラワーフェスティバル実行委員会
実行委員長 安東 稔

4月18日「咲かそう ふれあいの花」をテーマに掲げた「第9回フラワーフェスティバルin湖山池」も皆さまのお陰をもちまして無事終える事ができました。

当日は大変天候にも恵まれ、たくさんの来場者の方々にも楽しんで頂けたことと思います。

恒例となっております、ペットボトルロケット、湖山池周遊、和紙作り体験も盛況であり、湖陵高校の生徒さんによるフラワーウォール、ミニガーデンも会場を華やかに飾ってくれました。屋台では西部会員さまにも協力して頂き大変賑わっておりました。

今回も鳥取市、企業、団体、学校関係、地域の皆さま等、各方面からのご協力、ご支援いただきましてありがとうございます。

これからもこのイベントを通して「ふれあいの花」が沢山咲くことを願っております。

また、募金活動、花壇整備、イベント準備等では皆さまのご協力、大変感謝しております。本当にありがとうございました。

平成21年度

卒業生5名に贈る

四文字熟語



平井 義一

未来創造委員会
平成14年度 入会

漢義一本

おとこぎいっぼん

意味：男の中の漢、男臭さ・そんな言葉が似合う平井義一直前から引用して、義理・正義の義、義を主にした考え・発言・行動を軸にぶれない、一本の道を作ってこられた。平井 義一直前会長をイメージして四文字で表現すれば、漢・義・一・本、ピッタリです。



小谷 宏和

企業価値向上委員会
平成14年度 入会

和賢茅茹

わけんぼうじょ

意味：多くの賢人が、茅（ちがや）の根が連なり引き合う様に互いに協力して進み行けば成功すること。

小谷さんが実践していっしょに、「ヘヤコレ」の更なる発展を願って。



山本 浩

人間力形成委員会
平成15年度 入会

温浩篤実

おんこうとくじつ

意味：性格が穏やかで情に厚く、誠実である。



橋本 政彦

資産形成委員会
平成18年度 入会

青心政意

せいしんせいい

意味：青年中央会に在籍されていた時の心を忘れずに、橋本さんらしく、これからの人生を歩んでください。



岸田 功

経営強化委員会
平成5年度 入会

功来人仁

こうらいにんじん

意味：優しい人柄に（仁）、お客様・仲間（人）が慕い集まり（来）、『功』を収め得ること。



編集後記

総務委員長という大役を任され、戸惑いの連続でしたが、役員の方、委員会の皆さんに助けられて1年が過ぎようとしています。責任は与えられたら重荷になりますが、達成することにより大きな自信と経験を手にする事が出来ます。本当に貴重な1年間をありがとうございました。そして卒業生の皆さん本当にお疲れ様でした。